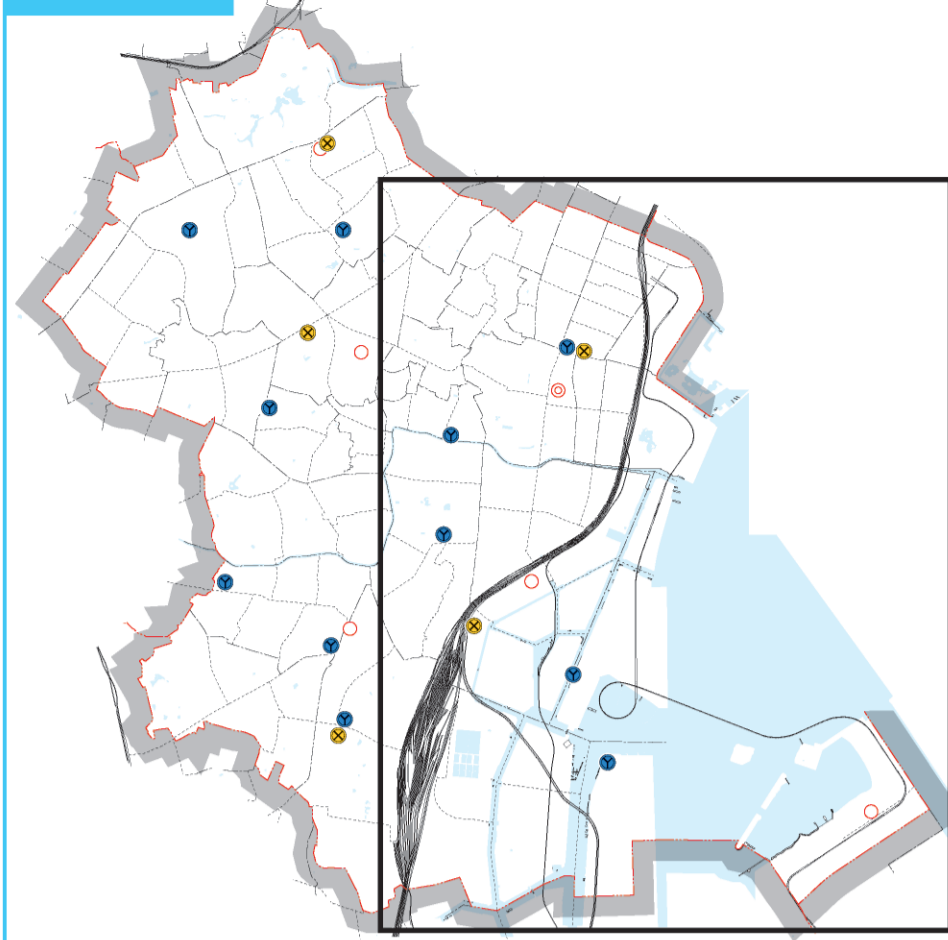


位置図



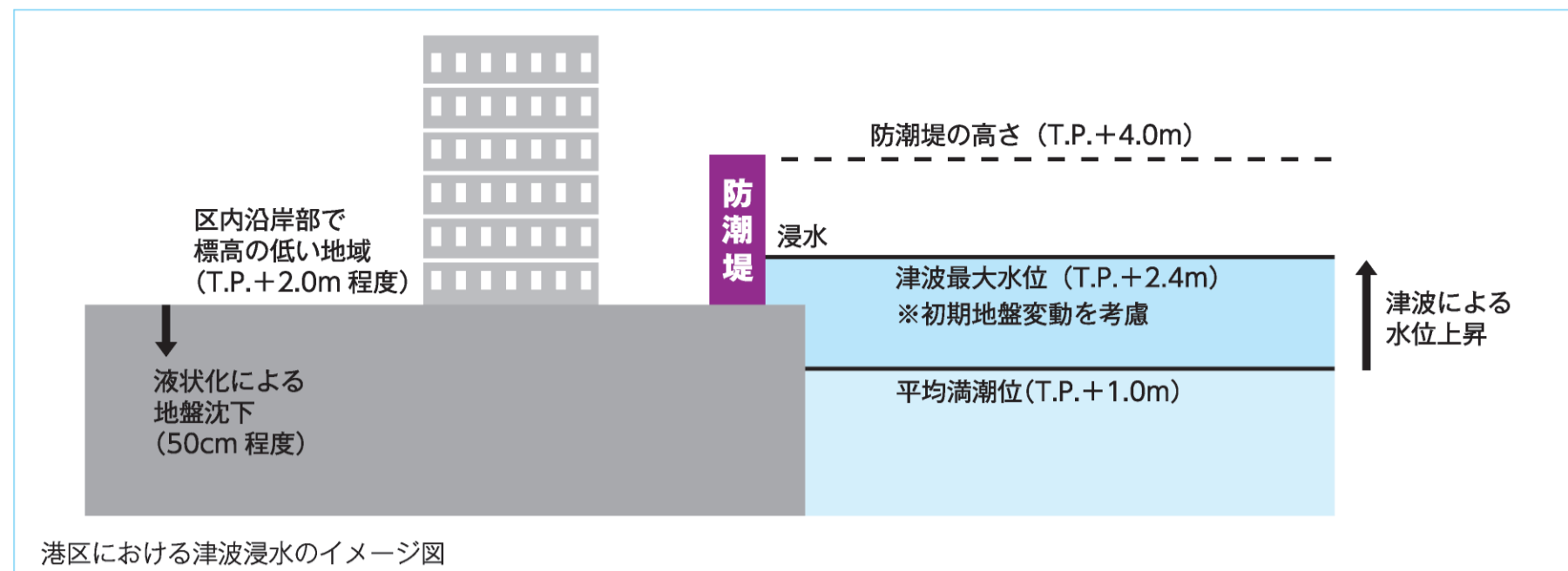
港区津波ハザードマップとは

この津波ハザードマップは、区が下記の条件に従って津波浸水予測を行った結果に基づき、浸水が予測される範囲を示したものです。各拠点の値は、最大浸水深として算出されたものです。

津波浸水予測の詳細な条件について

- 対象津波** 最悪の影響を及ぼす（津波高さが最大となる）元禄型関東地震（行谷ほかモデル）を対象としました。
- 潮位条件** 朔望平均満潮位（各月で最も海面が高かったときの潮位の平均値）T.P（東京湾平均海面高）1.0m を初期潮位として予測を実施しました。
- 防潮施設** 液状化等の地盤災害により防潮施設（防潮堤、水門、古川の護岸）が損傷等により機能しない可能性があることから、すべての防潮施設が**機能不全**になる場合（ハザードマップⓐ）と、**健全に機能**する場合（ハザードマップⓑ）双方の条件での予測を実施しました。
- 地盤変動** 地震による地盤変動（元禄型関東地震では地震発生直後に区内では40cm程度地盤沈下予測）を考慮して、浸水深の計算を実施しました。
- 液状化** 区内の沿岸部の大部分では、液状化の発生が見込まれる地域が広く存在するため、液状化により50cmの地盤沈下（東日本大震災での実績：千葉県浦安市を参考）が発生する場合（ハザードマップⓐ）としない場合（ハザードマップⓑ）双方の条件での予測を実施しました。
- 予測の精度** 浸水深は5mメッシュの精度で計算するとともに、**古川への遡上**を考慮しました。

港区における津波と防潮堤の関係図（イメージ）



港区 津波 ハザードマップ

令和4年6月

この地区の使い方

ハザードマップⓐは、防潮施設（防潮堤、水門、古川護岸）が**健全に機能**し、液状化による沈下が**発生しない**場合であり、東京都の浸水想定と同様の結果となっています。

ハザードマップⓑは、防潮施設（防潮堤、水門、古川護岸）の**すべてが損傷**等により**機能せず**、液状化により**沈下が発生**した場合（最悪の想定）の結果です。

港区は、この浸水予測図を基に、津波避難ビルの指定などの防災対策を実施しています。

大きな地震が発生し、東京湾内湾に津波警報、大津波警報が発令された場合に、この図の浸水予測区域内にいる人は、津波から身を守るための一時的な避難場所として、地図上に記載されている**最寄の津波避難ビル**（下記一覧参照）に避難をしてください。

※高層建物にいる人については、**その建物の3階以上の階層に避難**をして下さい。

津波浸水予測結果の見解について

この予測図は、元禄型関東地震（M8.2）が発生した場合の浸水予測範囲を示したものです。浸水予想範囲内に住まわれている方々や活動されている方は、遅くとも津波の**第一波が襲来する地震発生から約70分後**（実際には想定より早く津波が到達する場合があります）**までには高台や高層建築物への迅速な避難が必要です**。また、**地震発生から約160分後には最大の津波高さとなる第二波が襲来するため、安全な場所への避難を継続することが重要**です。

区民の皆さんについてもこの予測図を活用し、日頃から津波に対する備えを行っていくことが大切です。

津波避難ビル一覧（令和4年6月現在）

番号	施設名	住所	番号	施設名	住所
1	生涯学習センター	新橋3-16-3	12	芝浦アイランド児童発達支援センター	芝浦4-20-1
2	御成門中学校	西新橋3-25-30	13	芝浦小学校	芝浦4-8-18
3	御成門小学校	芝公園3-2-4	14	みなとリサイクル清掃事務所	港南3-9-59
4	みなと図書館	芝公園3-2-25	15	港南の郷	港南3-3-23
5	エコプラザ	浜松町1-13-1	16	港南図書館	港南3-3-17
6	プラザ神明	浜松町1-6-7	17	港南中学校	港南4-3-3
7	障害保健福祉センター	芝1-8-23	18	港こども児童発達支援センター	港南4-3-7
8	芝小学校	芝2-21-3	19	港南小学校	港南4-3-28
9	札の辻スクエア	芝5-36-4	20	お台場学園港南小・中学校	台場1-1-5
10	三田中学校	三田4-13-15	21	お台場児童館	台場1-5-1
11	みなとパーク芝浦（スポーツセンター）	芝浦1-16-1	22	東京ポッドシティ竹芝オアシスタワー	海岸1-7-1

お問い合わせ 港区防災危機管理室防災課 ☎ 03-3578-2516

わが家の防災メモ

（いざというときに備えて記入しておきましょう）

地域集合場所	
広域避難場所	
区民避難所（地域防災拠点）	

